JTUトライアスロン　ハイパフォーマンスチーム
強化戦略プラン

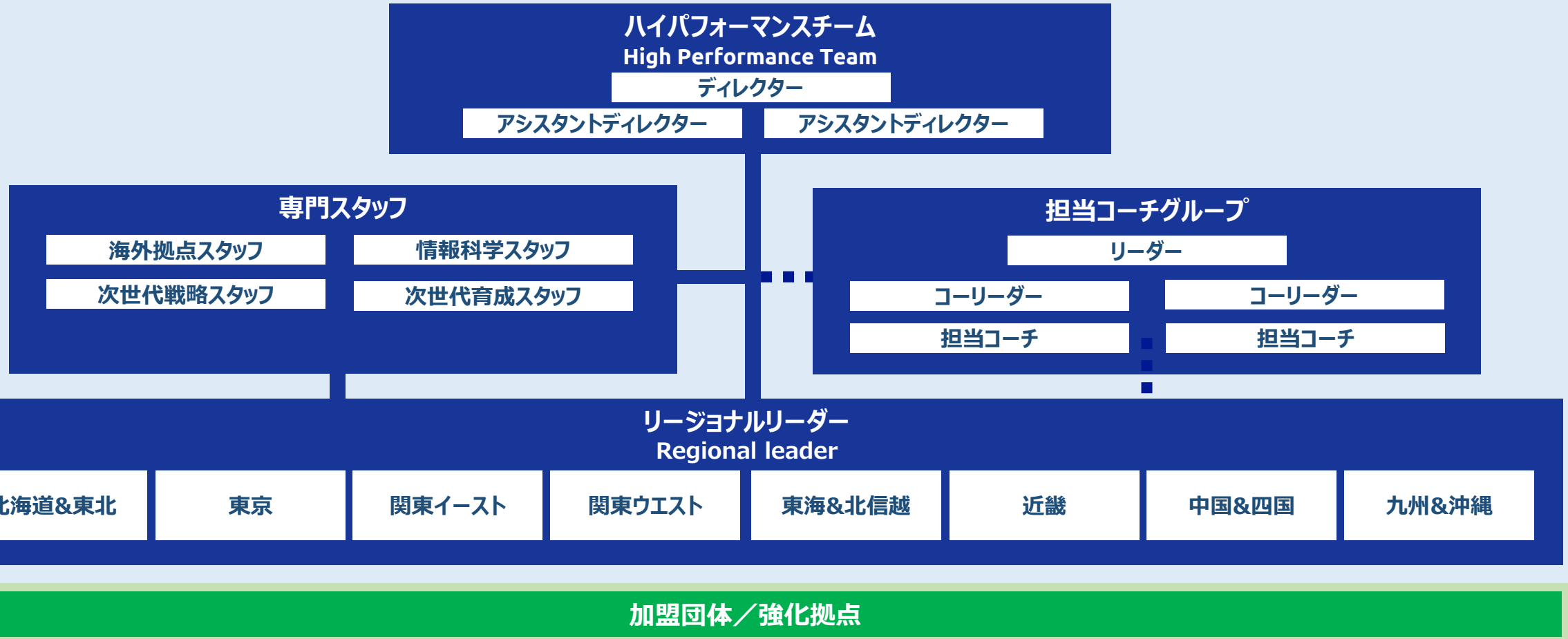
Road to Paris 2024 and Los Angeles 2028

2022.12.06

HPT Organization

Triathlon

High Performance Team（HPT） Organization



＜*スタッフ定義＞
ディレクター：JOCハイパフォーマンスディレクター　　アシスタントディレクター：JOCナショナルコーチA
海外拠点スタッフ：JOCナショナルコーチA　　情報科学スタッフ：JOC情報科学スタッフ　　次世代戦略/育成スタッフ：JOCナショナルコーチB
担当コーチグループリーダー/コーリーダー：JOCナショナルコーチB

HPT Organization

Triathlon

JTUトライアスロン・ハイパフォーマンスチーム　ディレクター・スタッフ・リーダー　＊2022年5月30日現在

＜ディレクター・アシスタントディレクター＞

ハイパフォーマンスディレクター	山根　英紀
アシスタントディレクター	山倉　紀子
アシスタントディレクター	近藤　邦宏

＜専門スタッフ＞

海外拠点スタッフ	福井　英郎
次世代戦略スタッフ	中山　俊行
次世代育成スタッフ	武友　綾巳
情報科学スタッフ	森谷　直樹
情報科学スタッフ	生田目 颯

＜リージョナルリーダー＞

北海道・東北	蓮沼　哲哉
東京	杉本　宏樹
関東イースト	田山　寛豪
関東ウエスト	飯田　忠司
東海・北信越	浅沼　美鈴
近畿	八尾　彰一
中国・四国	小原　工
九州・沖縄	武友　潤

＜担当コーチグループ＞

リーダー	川合　貴紀
コーリーダー	飯島　健二郎
コーリーダー	村上　晃史

Triathlon

Triathlon High Performance Team　Mission/Vision/Value

Mission

「持続可能な勝てるチームを作る」

Vision

<組織の強化> 強化に関わる全ての人が幸せになる	<選手の強化> プランに基づいて継続的に選手が活躍する	<財源の強化> 理念に共感を得ながら支援を獲得する

Value

・ハイパフォーマンスディレクターの登用 ・ビジネス経験者の採用 ・職務の主体性と役割の明確化 ・高い専門性を持つ人材確保と専任化 ・逆算思考 ・選択と集中 ・海外ネットワークからの情報活用	・定量的な目標設定と明確化 ・人間力と国際力の向上 ・選手・担当コーチとの信頼関係の構築 ・一貫指導システムの確立 ・タレント発掘プログラムの多様化 ・勝てるコーチの育成 ・強化拠点整備とリージョン（地域）での育成	・資源の効率化 ・持続可能なスポンサーの確保 ・効果的な補助金の活用 ・安定した自主財源の確保 ・小口資金の調達 ・やる気を引き出す強化費捻出 ・固定費の最小化

Relationship

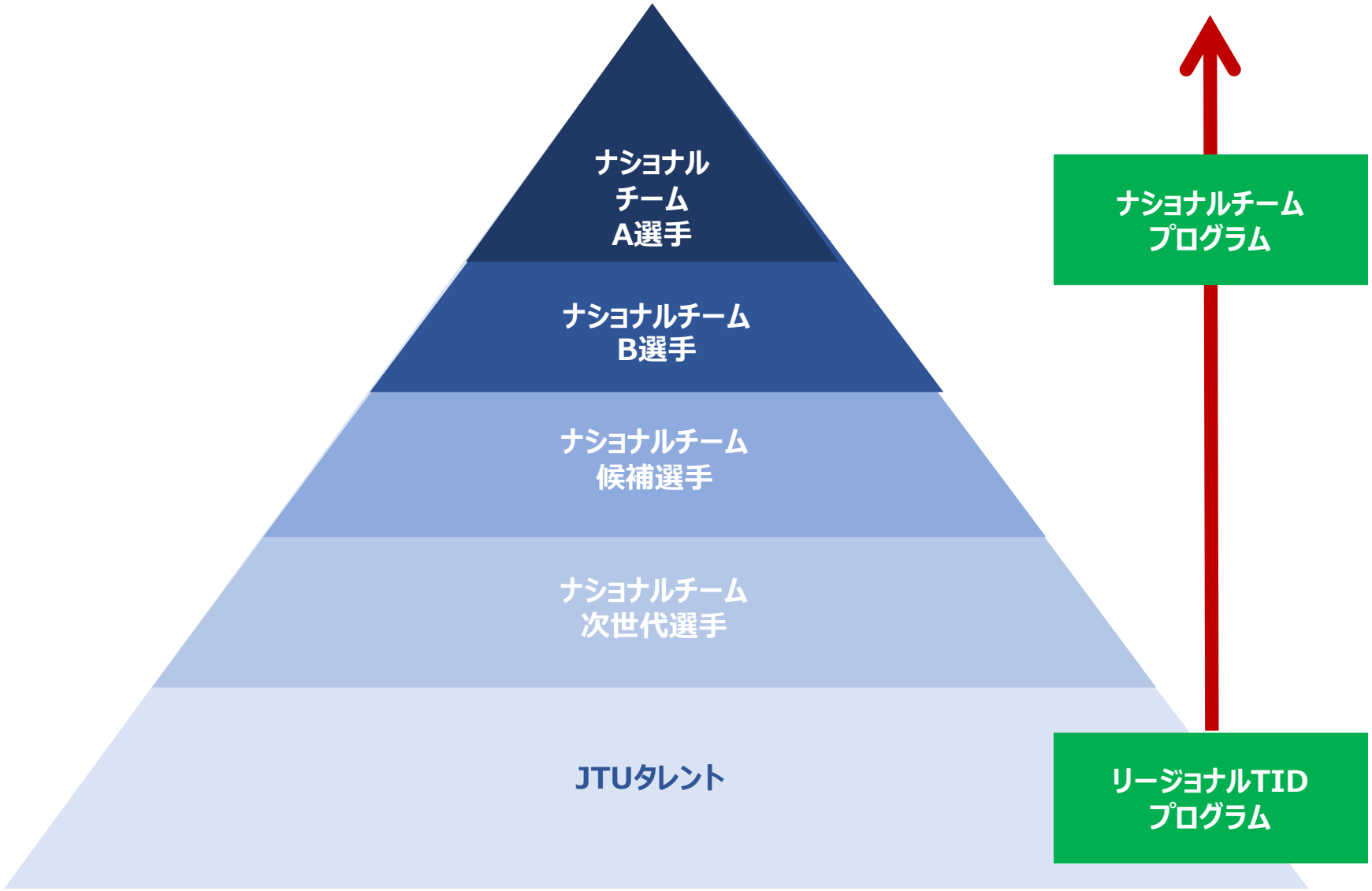
Triathlon

Relationship

Triathlon Open Door Pathway ／ FTEM

Triathlon Open Door Pathway

Athlete Pathway



パリ2024強化策

Triathlon

入賞を確実な達成目標とするとともに、その先にあるメダル獲得を目指す

海外強化活動の推進	選手強化の高機能化	ワールドクラスコーチからの指導
・ヨーロッパを中心に海外拠点を活用 ・大会を実践形式として連戦 ・OQRポイントの効果的な獲得 ・海外選手とのトレーニング機会を創出	・所属チーム・海外チームと連携 ・種目別強化 ・情報医科学サポート	・世界のトップに押し上げるコーチング ・機会創出（マッチング）とサポート ・担当コーチグループとの連携